

糖尿病腎症重症化予防プログラム開発のための研究

研究分担者 和田 隆志
金沢大学大学院 腎臓内科学 教授

研究要旨

糖尿病性腎症の予後改善、克服は喫緊の課題である。腎症の発症・進展抑制に向けて、地域に根づく特性をいかした医療連携、保健指導など多職種が集うチーム医療が重要であることは論を俟たない。糖尿病性重症化予防プログラムの遂行のうえで、重要な骨格のひとつとなる糖尿病性腎症の地域の課題の状況把握、各市町村の事業実施状況の把握、取り組み状況の共有、対応する対策の実践などを順次進めた。石川県内、金沢市においても糖尿病性重症化予防プログラムの実践を通じて、糖尿病性腎症に関する地域医療連携、チーム医療のデータが蓄積しつつある。糖尿病性腎症重症化予防プログラムを通じて、急速に進む超高齢社会を背景にした糖尿病性腎症の保健指導、地域医療連携、チーム医療の充実から予後の改善が期待される。

A. 研究目的

平成 29 年度において、各地域で県庁等が県医師会等の医療機関団体と協力して糖尿病性腎症重症化プログラムが実践された。その実施にあたり、各地域の特性は重要な要素となる。地域における課題の分析、各地域での医師会や糖尿病対策推進会議等との取り組み状況の共有、さらに事業実施状況の把握、その課題に基づいた改善策の検討を行う。

B. 研究方法

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの遂行にあたり、これまでの糖尿病性腎症の保健指導、地域での取り組み状況など全国のエビデンスを収集するとともに、地域での実践を合わせて行う。本事業の推進するなか、石川県、金沢市はじめ全国の実施状況とその効果などを調査

して、エビデンスを集積し、かつ共有することで、現状把握、今後の展開に資する対策を構築する。

(倫理面への配慮)

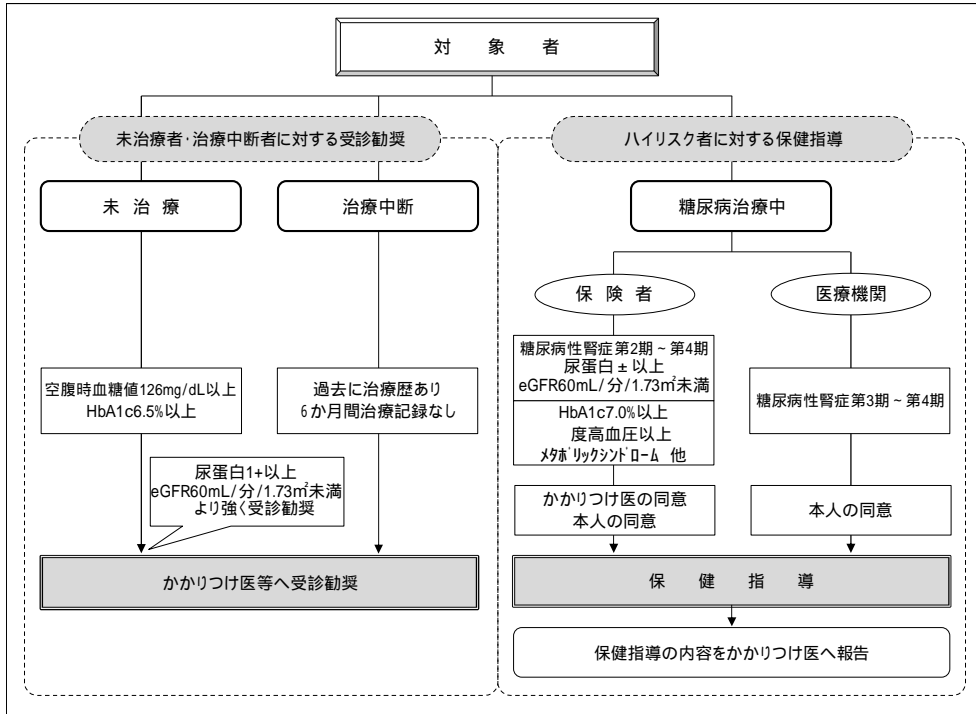
本研究において、特に倫理面への配慮は生じない。

C. 研究結果

いしかわ糖尿病性腎症重症化予防プログラムが平成 29 年 3 月に策定された。これに基づいて地域の特性も考慮した糖尿病性腎症重症化予防プログラムが実践されている。特に未治療者・治療中断者に対する受診勧奨およびハイリスク者に対する保健指導のフロー図が示されている(図1)。

図 1

図 1 未治療者・治療中断者に対する受診勧奨及びハイリスク者に対する保健指導フロー図



この中で、石川県では糖尿病の紹介・連携基準を作成し、実践している。さらに、専門機関のリストも示されている。今後、これらのプロ

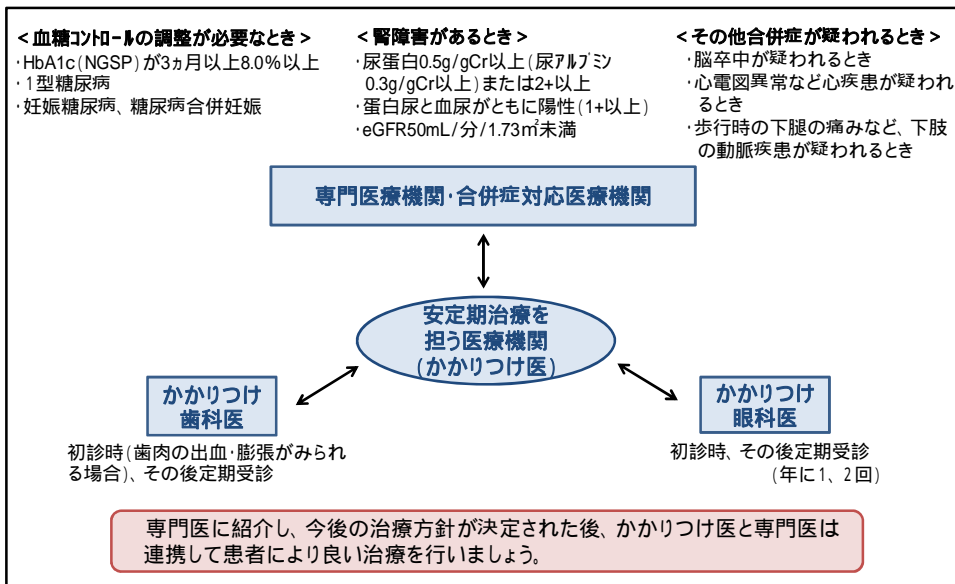
グラムの実践を通じたエビデンスの集積を目指している(図2)。

図 2

糖尿病の紹介・連携基準

～糖尿病対策はチームワークの総力戦で！！～

糖尿病の重症化予防のためには、医療機関同士の連携が不可欠です。以下の基準を参考に連携に努めましょう。



さらに、平成 28 年度から引き続き、地域での医師会や糖尿病対策推進会議等との取り組み内容が示され、共有した。ことに地域の事情に応じた都道府県医師会や糖尿病対策推進会、自治体との連携状況も重要であることが示された。これらの実践状況を共有することで、地域の特性に応じた議糖尿病性腎症対策の独自の発展性や課題があることが認識された。

D. 考察

本年度も本プログラムの実施が進む中、各地域の特性に応じて、取り組み状況の把握とそれに基づいた調整を行う必要がある。また、引き続き推進する過程で生じる新たな課題や発展性も把握、共有する必要がある。さらに、厚生労働省、日本糖尿病対策推進会議、各自治体、医師会などの密接な連携のもと、本プログラムを基盤にした重症化予防の取り組みの推進が必要である。

E. 結論

糖尿病性腎症の重症化予防には、地域などの特性もふまえることが重要である。プログラム推進において、重症化リスクの高い医療機関未受診者などの受診勧奨や保健指導を継続していく必要がある。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

1) Furuichi K, Shimizu M, Yuzawa Y, Hara A, Toyama T, Kitamura H, Suzuki Y, Sato H, Uesugi N, Ubara Y, Hoshino J, Hisano S, Ueda Y, Nishi S, Yokoyama H, Nishino T, Kohagura K, Ogawa D, Mise K, Shibagaki Y, Kimura K, Haneda M, Makino H, Matsuo S, Wada T; Research Group of Diabetic Nephropathy and Nephrosclerosis, Ministry of Health,

Labour and Welfare of Japan, and Japan Agency for Medical Research and Development. Nationwide multicenter kidney biopsy study of Japanese patients with hypertensive nephrosclerosis. Clin Exp Nephrol, 2017 Nov 11.

doi: 10.1007/s10157-017-1496-4. [Epub ahead of print]

2) Furuichi K, Shimizu M, Yuzawa Y, Hara A, Toyama T, Kitamura H, Suzuki Y, Sato H, Uesugi N, Ubara Y, Hohino J, Hisano S, Ueda Y, Nishi S, Yokoyama H, Nishino T, Kohagura K, Ogawa D, Mise K, Shibagaki Y, Makino H, Matsuo S, Wada T; Research Group of Diabetic Nephropathy, Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan, and Japan Agency for Medical Research and Development. Clinicopathological analysis of biopsy-proven diabetic nephropathy based on the Japanese classification of diabetic nephropathy. Clin Exp Nephrol, 2017 Oct 27.

doi: 10.1007/s10157-017-1485-7. [Epub ahead of print]

3) Shimizu M, Furuichi K, Toyama T, Funamoto T, Kitajima S, Hara A, Ogawa D, Koya D, Ikeda K, Koshino Y, Kurokawa Y, Abe H, Mori K, Nakayama M, Konishi Y, Samejima KI, Matsui M, Yamauchi H, Gohda T, Fukami K, Nagata D, Yamazaki H, Yuzawa Y, Suzuki Y, Fujimoto S, Maruyama S, Kato S, Naito T, Yoshimura K, Yokoyama H, Wada T; Research Group of Diabetic Nephropathy, the Ministry of Health, Labour, and Welfare of Japan and Japan Agency for Medical Research and Development. Decline in estimated glomerular filtration rate is associated with risk of end-stage renal disease in type 2 diabetes with macroalbuminuria: an

observational study from JDNCS. Clin Exp Nephrol, 2017 Sep 9.

doi: 10.1007/s10157-017-1467-9. [Epub ahead of print]

- 4) Furuichi K, Yuzawa Y, Shimizu M, Hara A, Toyama T, Kitamura H, Suzuki Y, Sato H, Uesugi N, Ubara Y, Mise K, Hisano S, Ueda Y, Nishi S, Yokoyama H, Nishino T, Kohagura K, Ogawa D, Shibagaki Y, Kimura K, Haneda M, Makino H, Matsuo S, Wada T, Research Group of Diabetic Nephropathy and Nephrosclerosis, Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan and Japan Agency for Medical Research and Development. Nationwide Multicenter Kidney Biopsy Study of Japanese Patients with Type 2 Diabetes. Nephrol Dial Transplant 33(1):138-148, 2018

2.学会発表

- 1) 和田隆志：肥満症と腎障害，日本肥満学会第9回「より良い特定健診・保健指導のための」スキルアップ講座 2017年6月11日
- 2) 和田隆志：慢性腎臓病医療の現況と対策，平成29年度透析療法従事職員研修 2017年7月8日
- 3) 和田隆志：CKD 対策等の最新知見と保健指導，平成29年度特定健診・特定保健指導従事者研修会(石川県庁) 2017年8月6日

H.知的所有権の出願・取得状況

- 1.特許取得
なし
- 2.実用新案登録
なし
- 3.その他
なし